

## ラッシュ、トレードショー「rooms40」のエシカルエリアに出展 2月20日、サステナブルを越えたラッシュの取り組みに関する講演決定！



英国を拠点とし、世界48の国と地域でビジネスを展開する化粧品ブランド LUSH（ラッシュ）は、サステナビリティやSDGsへの関心が高まる以前、創立当初より、環境、人や動物の権利擁護などをテーマに、ビジネスを通じた様々な問題の根本解決に向けた取り組みを行っています。また、ラッシュでは、企業の取り組みが社会に与える責任として、もはやサステナブルだけでは十分ではないと考えており、持続しながら新たなものを創出していくリジェネレーション（再生）こそが必要であると信じています。

このような具体的な取り組みを、より多くの皆様に知っていただくために、トレードショー「rooms40」（主催・企画・運営：アッシュ・ペー・フランス株式会社、会場：国立代々木競技場 第一体育館）にて行われるrooms ACADEMYにおいて、2月20日（木）13時30分より「JOIN THE REGENERATION サステナビリティのその先へ鳥を追ったラッシュの再生物語」と題して講演を行ないます。

ラッシュでは、未来を見据え、持続可能な取り組みだけでは社会的、環境的な課題の深刻化に立ち向かうことはできないと考えています。お客様が手に取るスキンケア商品やギフト資材なども、元をたどれば自然の恵みです。ラッシュのバイヤーは原材料や資材を購入することで地域社会や自然環境を再生し、元々そこにあった豊かさを取り戻せないかと考えました。特定の原材料を探し求めてその地を訪れるのではなく、その土地の環境や生態系を見て、そこにある自然の恵みをどうやって商品に使えるかを考えるリジェネレイティブバイイングに取り組んでいます。

この講演では、絶滅が危惧される鳥を指標に日本各地を訪れ、その先々で地域社会や環境の再生をめざして原材料を探す物語をお届けします。ラッシュは、ブランドの信念に「Freedom of Movement（移動の自由）」を掲げています。人間が決めた国境にとらわれずに世界中を飛び回ることができる鳥は象徴的な存在です。イヌワシが姿を消してしまった南三陸の私有林の生物多様性のある環境づくりに向けた取り組みや、タカ的一种で里山のシンボルといわれるサシバの渡りルートである、岩手、神奈川県三浦半島、愛知県豊田市、熊本県山都町など各地の生産者との出会いが商品づくりにつながっています。また、2020年春から購入を始める石川県奥能登産の炭に切り替える商品ストーリーもrooms 40で初お披露目となります。

加えて、2月20日（木）～22日（土）の3日間、「rooms40」（主催・企画・運営：アッシュ・ペー・フランス株式会社）のエシカルエリアにラッシュも出展します。

## 『roomsACADEMY』ラッシュ講演 概要

日時:2020年2月20日(木) 13:30~14:30

会場:国立代々木競技場 第一体育館

※講演は観客席にてお聞きいただけます。招待制のため、取材をご希望の方は事前にご連絡下さい。

※ラッシュブースはエシカルエリア <537>です。

内容:「JOIN THE REGENERATION サスティナビリティのその先へー鳥を追ったラッシュの再生物語」

<ゲストスピーカー>

株式会社ラッシュジャパン クリエイティブバイヤー 黒澤千絵実

株式会社ラッシュジャパン クリエイティブバイヤー 細野隆

公益財団法人日本自然保護協会 自然のちから推進部 部長 岩橋大悟

<モデレーター>

株式会社ラッシュジャパン 丸田千果

## クリエイティブの祭典「rooms」

アッシュ・ペー・フランス株式会社(代表取締役 村松孝尚)主催による日本最大級のキュレーションイベント。クリエイティブシーンの活性化を目的に2000年に始まり、ファッション・ライフスタイル・アート・パフォーマンス・飲食など、あらゆるジャンルから過去19年間でのべ1万組以上のクリエイターが参加してきた。

### 【開催概要】

会期:2020年2月20日(木)~22日(土) 10:00-18:00

場所:国立代々木競技場第一体育館

## <ラッシュとは>

LUSH(ラッシュ)は、英国生まれのフレッシュハンドメイドコスメブランド。創立以来、新鮮さとオーガニックにこだわった、採れたての新鮮なフルーツや野菜、香り高いエッセンシャルオイルを使い、一つひとつハンドメイドしています。また、原材料は地産地消にこだわり、可能な限り国内で入手し、全ての製品をキッチン(神奈川県)の製造工場)で生産し、フレッシュな状態でお客様に商品をお届けしています。

また、ラッシュは、人・動物・環境に配慮したビジネスを展開しています。化粧品の動物実験廃止や、容器のリサイクルはもちろん、ゴミをゼロに近づけるためにプラスチック容器や包装を必要としない固形商品の開発など、ビジネスを通して社会に存在する様々な課題の解決を目指し、持続的な取り組みを推進しています。現在ラッシュは世界48の国と地域に約930店舗を展開し、日本では84店舗を展開しています。